

VIII 全国募集選抜

1 全国募集選抜の実施

- (1) 宮城県中新田高等学校及び宮城県南三陸高等学校（以下「全国募集実施高等学校」という。）において、県外からの志願者を対象とした入学者選抜（以下「全国募集選抜」という。）を実施する。
- (2) 全国募集実施高等学校は、学科ごとに選抜方法等を県教育委員会教育長に申請し、承認を受ける。
- (3) 全国募集選抜に係る募集人数は、宮城県公立高等学校入学者募集定員とは別に定め、「求める生徒像・選抜方法一覧」で公表する。

2 出願資格

全国募集選抜に出願できる者は、次の(1)～(3)をすべて満たす者とする。

- (1) 全国募集実施高等学校が所在する市町村（以下「関係市町村」という。）及び地域での学びに関心があり、志願先の全国募集実施高等学校への志願理由が明確であること。
- (2) 志願者及び保護者が宮城県外に居住していること。
- (3) 志願者が志願先の全国募集実施高等学校への入学期日までに、宮城県内に居住する予定であること。

3 出願制限

出願できる学科は、一つに限る。

4 出願承認の申請

出願を希望する志願者及び保護者は、志願先の全国募集実施高等学校及び関係市町村を事前に訪問、見学等を行い、全国募集実施高等学校及び関係市町村から出願に係る諸手続のほか、入学後の学習環境や居住環境等について十分な説明を受けること。さらに、宮城県公立高等学校出願承認願（県外からの出願者用）（様式K-2）及び身元引受人報告書・身元引受承諾書（様式K-4）を志願する全国募集実施高等学校長に提出し、出願について承認を受けなければならない。なお、身元引受人の確保については、関係市町村に依頼することができる。

5 出願承認の申請手続

- (1) 全国募集選抜の志願者は、以下のイ、ロ及びハの書類を全国募集実施高等学校長に提出する。
なお、書類の提出を郵送により行う場合は、封筒に「出願承認願在中」と朱書すること。
イ 宮城県公立高等学校出願承認願（県外からの出願者用）（様式K-2）

ロ 身元引受人報告書・身元引受承諾書（様式K-4）

ハ 返信用封筒 1通

長形3号封筒に、簡易書留速達郵便料金分の切手を貼付し、宛先等を明記したもの

(2) 受付期間

受付期間は、12月13日（火）から2月16日（木）までとする（ただし、土曜日、日曜日、祝日、12月29日から1月3日までを除く。）。受付時間は、午前9時から午後4時までとし、締切日の2月16日（木）は午前11時までとする。

なお、出願承認の申請は、可能な限り早い時期に行うこと。

(3) 宮城県公立高等学校出願承認書の交付

全国募集実施高等学校長は、宮城県公立高等学校出願承認願（県外からの出願者用）（様式K-2）及び身元引受人報告書・身元引受承諾書（様式K-4）を受理した場合には、審査の上、宮城県公立高等学校出願承認書（様式L）を交付する。

(4) 高等学校長は、宮城県公立高等学校出願承認書（様式L）を交付した者について、3月3日（金）までに県教育長（高校教育課教育指導第二班宛て）に電子メールで報告する。

6 出願手続

(1) 全国募集選抜の出願が承認された後の志願変更について

出願に当たっては、原則として、出願承認を受けた高等学校から、他の高等学校に志願を変更することはできない。

(2) 出願書類

イ 志願者が用意するもの

① 入学願書及び写真票

入学願書には、入学者選抜手数料として、県立学校条例で定める額の宮城県収入証紙（全日制課程2,200円）を貼付すること。ただし、収入証紙に消印、割印しないこと。

② 宮城県公立高等学校出願承認書（様式L）の写し 1通

「5 出願承認の申請手続き」の「(3)」で交付された書類の写し

③ 志願理由書（全国募集選抜用）

ロ 中学校が用意するもの

④ 調査書（様式B）（中学校長が作成し、厳封したもの）

調査書の記載内容等について特別な事情がある場合は、副申書を添付することができる。

なお、平成29年3月末日までに中学校を卒業した者については、卒業証明書をもって調査書に代えることができる。

⑤ 出願者一覧表（様式C） 1通

⑥ 受験票等送付用封筒 1通

角形2号封筒に、簡易書留速達郵便料金分の切手を貼付し、当該中学校の校長名、住所、郵便番号等を明記したもの。ただし、受験票の郵送を希望する場合のみ提出すること。

⑦ 結果通知用封筒 1通

角形2号封筒に、簡易書留速達郵便料金分の切手を貼付し、当該中学校の校長名、住所、郵便番号等を明記したもの。ただし、全国募集選抜結果通知書（様式G）及び合格通知書（様式H）の郵送を希望する場合のみ提出すること。

（注意）志願者が合格通知書を直接受領することを希望する場合には、当該中学校長が作成した委任状を志願者が持参し受領する旨、高等学校に連絡すること。高等学校は、委任状を受領し、志願者に合格通知書を交付すること。この場合は、結果通知用封筒では**結果通知書（様式G）**のみを送付する。

(3) 出願書類の提出方法

全国募集選抜志願者は、上記(2)の①～⑦を本人が高等学校長に提出し、受験票の交付を受ける。

なお、出願書類の提出を郵送により行う場合は簡易書留とし、封筒に「全国募集選抜願書在中」と朱書すること。

（注意）上記(2)の①～⑦の出願書類（貼付の宮城県収入証紙又は金融機関に納入した手数料のほか、返信用の切手も含む。）は、高等学校においていったん受理した後は、出願期間内であっても返還しないので注意すること。

(4) 出願受付

イ 全国募集選抜への出願については、**宮城県公立高等学校出願承認書（様式L）**の写しが添付されていることを確認の上、受理すること。

ロ 出願書類を受理した全国募集実施高等学校においては、受験番号を付した受験票を交付する。

(5) 出願者は、中学校長から受験票を受け取る。

7 出願期間

出願受付期間は、**2月14日（火）から2月17日（金）**までとする。

受付時間は、午前9時から午後4時までとし、締切日の**2月17日（金）は午前11時まで**とする（郵送する場合であっても、**2月17日（金）午前11時まで**に必着のこと。）。

8 出願者数等の報告

全国募集実施高等学校長は、**2月17日（金）午前11時の出願締切後直ちに**、全国募集選抜出願者数等（学科別）を県教育長（高校教育課教育指導第二班宛て）に電子メールで報告する。

9 学力検査及び面接

- (1) 学力検査は、**3月6日（月）**に全国募集実施高等学校において実施する。
- (2) 学力検査を実施する教科は、国語、数学、社会、英語及び理科とする。
- (3) 学力検査の日程は、次の表のとおりとする。

時間 月 日	8:30	9:05	9:55	10:15	11:05	11:25	12:15	13:00	13:50	14:10	15:00
3月6日(月)	受付確認 諸注意	[1] 国 語		[2] 数 学		[3] 社 会	昼 食 休 憩	[4] 英 語		[5] 理 科	

- (4) 学力検査を受ける際、分度器（分度器機能付きの定規を含む）の使用や計算、翻訳、辞書、通信等の機能を有する機器類（スマートフォン・スマートウォッチ等を含む）の使用は認めない。その他、アラーム音を発するなど検査の公正を欠くおそれのある物も同様とする。指示に従わない場合は不正行為とみなす。
- (5) 面接は**3月6日（月）の学力検査終了後**に全国募集実施高等学校において実施する。
- (6) 面接の実施時間等については全国募集実施高等学校で定め、受験票交付時に当該高等学校長から中学校長を通じて、受験者に通知する。
- (7) 面接は、提出された志願理由書に基づいて複数の担当者で実施する。実施に当たっては、客観的かつ公平であるよう考慮すること。

10 選抜

- (1) 全国募集実施高等学校は、調査書、学力検査及び面接の結果等に基づいて総合的に審査し、選抜する。
- (2) 全国募集実施高等学校長は、第一次募集及び連携型選抜による県内中学生の合格者の数が、あらかじめ定めた第一次募集及び連携型選抜による募集人数に満たない場合、当該募集人数から当該合格者の数を減じた人数を全国募集選抜の募集人数に加えて合格させることができる。

11 合格者の発表

合格者の発表は、**3月16日（木）午後3時**に全国募集実施高等学校において行う。

全国募集実施高等学校長は、選抜の結果を全国募集選抜**結果通知書（様式G）**及び**合格通知書（様式H）**により中学校長に通知する。

12 合格者数等の報告

- (1) 全国募集実施高等学校長は、合格者決定後、**3月16日（木）正午まで**に合格者数等（学科別）を県教育長（高校教育課教育指導第二班宛て）に電子メールで報告する。
- (2) 全国募集実施高等学校長は、**3月24日（金）**までに検査等の実施状況を県教育長（高校教育課教育指導第二班宛て）に報告する。